

日本語ボックス「今月の話題」

2019年3月号

読み物教材の原稿を毎月2つ掲載します。学習者のレベルに合わせて、自由にご利用ください。

初級・中級レベル（本文 547 字）

「恵方巻と食品ロス」

節分は、毎年2月3日に行われる年中行事のひとつです。「みんなが健康で幸せに過ごせますように」と、豆まきをしたり、恵方巻を食べたりします。「恵方巻」とは、節分の日に恵方を向いて食べる太巻きずしのことで、恵方とはその年の一番いい方角のことです。願い事を思いながら何も話さないで食べると願いが叶うといわれています。

恵方巻は関西で始まりましたが、1990年代後半にコンビニが全国で売り始めて日本中に広がったそうです。今ではスーパーやコンビニ、デパートなどでいろいろな種類の恵方巻が売られています。今年も恵方巻を食べながら願い事をしたという人は多いでしょう。

しかし一方で、毎年たくさんの恵方巻が捨てられているのを知っていますか。これは数年前から問題となっていて、今年も国が注意を出しました。しかし約10億円分が捨てられてしまったそうです。

まだ食べられる食品が捨てられることを「食品ロス」といいます。食品ロスは節分の恵方巻だけではなく、365日起こっています。スーパーで売れなかったお弁当や、レストランや家庭で食べ残したものもすべて食品ロスです。最近では食品ロスを少なくするいろいろなアイデアや取り組みがあるそうです。捨てるのもお金がかかります。一人ひとりが捨てないで有効に活用する方法を考えていかなければなりません。

（参考：日本経済新聞、朝日新聞 2019年）

恵方巻 食品ロス
節分 年中行事 過ごす
豆まき
向く 太巻きずし 方角
願い事 願い 叶う
広がる
一方で
取り組み
有効 活用

《 設問 》

- Q 1. 願いを叶えるために、どうやって恵方巻を食べたらいいですか。
- Q 2. 恵方巻はどうして全国に広まりましたか。
- Q 3. 「食品ロス」とはどんなことですか。



《 調べましょう 》

| | |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名詞 | : 恵方巻 <small>え ほうまき</small> 食品ロス <small>しょくひん</small> 節分 <small>せつぶん</small> 年中行事 <small>ねんちゅうぎょうじ</small> 豆まき <small>まめ</small> 太巻きずし <small>ふとま</small> 方角 <small>ほうかく</small> 願い事 <small>ねがごと</small> |
| | 願い <small>ねが</small> 取り組み <small>とく</small> |
| 名詞/動詞 III | : 活用 (する) <small>かつよう</small> |
| 動詞 | : 過ごす I <small>す</small> 向く I <small>む</small> 叶う I <small>かな</small> 広がる I <small>ひろ</small> |
| な形容詞 | : 有効 (な) <small>ゆうこう</small> |
| その他 | : 一方で <small>いっぽう</small> |
| [固有名詞] | : 関西 <small>かんさい</small> |

《 選びましょう 》 【 】の中から正しいことばを選んで()に入れてください。
必要なら形を変えてください。

【 方角 一方で 取り組み 有効 過ごす 広がる 向く 】

- (1) オリンピックに向けた東京都の()を紹介する。
- (2) 英語が話せると、世界が()。
- (3) 週末のカラオケパーティでは楽しい時間を()。
- (4) 授業中は前を()、先生の話をよく聞いてください。
- (5) クレジットカードの()期限が切れてしまった。

《 話しましょう 》

- 1) あなたの国では、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という願いをこめた行事がありますか。どんなことをしますか。
- 2) あなたの国では食品ロスがありますか。ある場合、どんな取り組みをしていますか。
- 3) あなたが考える食品ロスを有効に活用する方法はどんなことですか。
アイデアを話してください。



中級・上級レベル (本文 634 字)

『骨髄バンク』に注目集まる

2月12日、競泳の池江璃花子選手(18歳)が白血病と診断されたことを発表した。池江選手はオーストラリアでの合宿中に体調が悪くなり、先に帰国していた。病気は早期に発見され、現在は治療に専念するため入院している。

このニュースはすぐに日本中に広がり、池江選手のSNSには励ましのコメントがいくつも寄せられている。テレビでも速報として多くの情報番組で取り上げられ、新聞には病気を治して活躍したスポーツ選手からのコメントや呼びかけが載せられた。

白血病に有効な治療法として骨髄移植があるが、この治療を行うためにはドナーが必要で、ドナーと患者を結びつけるために作られたのが骨髄バンクだ。都内にある「日本骨髄バンク」によると、12日を境に問い合わせの電話や資料請求の数が格段に増えたという。その中には、池江選手や同じ病気と闘う人々のために「自分にも何かできないか」と問い合わせる人もいるそうだ。

「日本骨髄バンク」には現在約49万人がドナー登録されているが、家族や親戚以外からの骨髄の提供は、患者に適合する確率が非常に低い。「日本骨髄バンク」の大久保英彦広報渉外部長は「型が適合するドナーが現れるということは、生きる望みがつながることになります。ぜひ1人でも多くの人に登録してほしい」と話している。

いつ誰がこの病気になるかわからない。そのような中、骨髄バンクに注目が集まったことで、ドナー登録者数が増えることになれば、池江選手や他の白血病患者のみならず、多くの人にとって将来助けになる可能性がある。

(参考: NHK NEWS WEB、毎日新聞 2019年)

骨髄
競泳 白血病
合宿
早期 治療 専念
SNS 励まし コメント
速報

移植 ドナー
結びつける
格段に 闘う

登録
提供 適合
広報 渉外

《 設問 》

- Q1. 池江選手は何を発表しましたか。
- Q2. 現在「日本骨髄バンク」に登録されているドナーは何人ですか。
- Q3. 大久保さんは、なぜ一人でも多くの人に登録してほしいと話していますか。

《 調べましょう 》

| | |
|-----------|---------------------------------------------------------------|
| 名詞 | こつずい きょうえい はっけつびょう がっしゆく そう き エスエヌエス : 骨髄 競泳 白血病 合宿 早期 SNS |
| | はげ コメント そくほう ドナー こうほう しょうがい 励まし コメント 速報 ドナー 広報 渉外 |
| 名詞/動詞 III | ち りょう せんねん い しょく とうろく : 治療 (する) 専念 (する) 移植 (する) 登録 (する) |
| | ていきょう てきごう 提供 (する) 適合 (する) |
| 動詞 I | むす たたか : 結びつける II 闘 う I |
| その他 | かくだん : 格段に |
| [固有名詞] | いけ えり か こ にほんこつずい おおく ほ ひでひこ : 池江璃花子 オーストラリア 日本骨髄バンク 大久保英彦 |

《 話しましょう 》

- 1) 白血病について、知っていることはありますか。
どんなことですか。
- 2) あなたの国に、骨髄バンクや似たような制度はありますか。
ある場合、ドナー登録をしている人はどのくらいいますか。
- 3) 「骨髄バンク」に登録したいと思いますか。それはどうしてですか。
また、登録するにはどうしたらいいですか。



日本語能力の進歩がわかる J.TEST

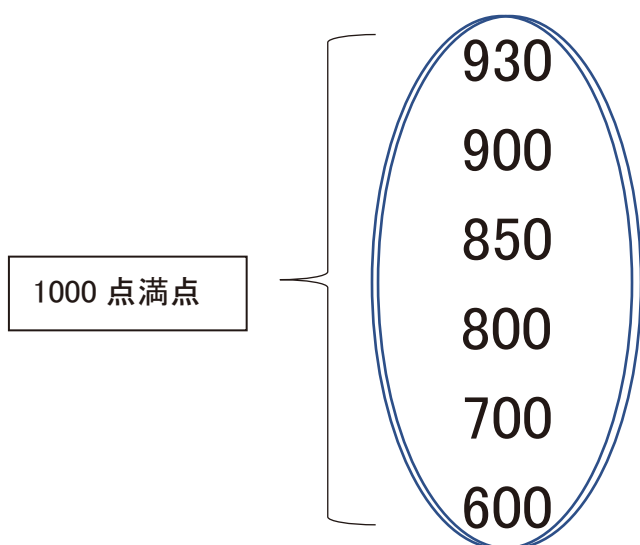
公開試験: 2019 年5月から3種類になります。

* 随時試験: 2019 年は、旧形式(「A-D」「E-F」)のみ実施。2020 年から新形式に対応。

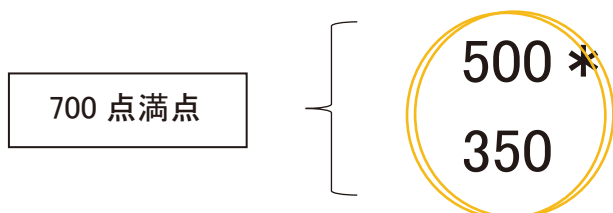
実用日本語検定

J.TEST(年6回+随時*)

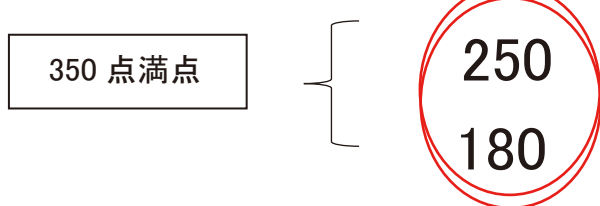
「A-C レベル試験」



「D-E レベル試験」



「F-G レベル試験」



日本語能力試験

JLPT(年2回)

(N1 以上の測定不可)

N1 * 大学入学レベル

N2 * 専門学校入学レベル

N3

N4 * 実習生入国レベル

N5 * 日本語学校入学レベル

(N6)

* 実際の JLPT に、N6 はありません。

* N3 相当が、旧 A-D 試験(1000 満点)の 400 点から、D-E 試験(700 点満点)の 500 点になりました。

- 2019年5月より、N3、N4相当の「D-Eレベル試験」が実施され、試験が3種類になります。
- 「A-Cレベル試験」は、N1以上のレベルの能力も測定します。

- ◆ 「A-Cレベル試験」 1000点満点 600点以上で認定
(参考 N1=700点、N2=600点)
- ◆ 「D-Eレベル試験」 700点満点 350点以上で認定
(参考 N3=500点、N4=350点)
- ◆ 「F-Gレベル試験」 350点満点 180点以上で認定
(参考 N5=250点、<N6*>=180点 *実際のJLPTにはN6はありません。)

*注意 N3相当が、(旧試験)A-Dレベル試験の400点以上から、(新試験)D-Eレベル試験の500点以上に変更になります。

*ビジネス関連の問題は、「A-Cレベル試験」と「D-Eレベル試験」に引き継がれ、「ビジネス試験」は廃止されます。

*受験者全員に成績表が発行されます。規定の条件を満たした場合には認定証が発行されます。

*全ての試験において、読解問題と聴解問題の得点比率は各50%になります。

*「A-Cレベル試験」と「D-Eレベル試験」には、記述式問題があります。(従来の試験と同じ形式です)

*「F-Gレベル試験」は、全て選択式試験です。

実施月 「A-Cレベル試験」 「D-Eレベル試験」
1・3・5・7・9・11月

「F-Gレベル試験」
(国内)3・7・11月
(海外)1・3・5・7・9・11月 *地域により異なります。

受験料 4,800円(国内)

国内実施都市

年6回(1・3・5・7・9・11月)
東京、名古屋、大阪、福岡

年3回(3・7・11月) * 「A-Cレベル試験」 「D-Eレベル試験」のみ実施
札幌、仙台、静岡、神戸、京都、広島、**高松**、大分、沖縄

海外実施地域

中国(大陸)、台湾、韓国、モンゴル、ベトナム、タイ、ネパール、ミャンマー
フィリピン、インドネシア、バングラデシュ、ブラジル

(今後の実施予定地域 マレーシア、カンボジア、インド、アメリカ)